

9 旧明村役場庁舎の活用状況

参考 9

【旧明村役場庁舎の概要】 大正5年(1916)に建設され、木造2階建てで1階が事務室、2階を議場として使用されました。芸濃町に合併した後は、明支所や芸濃町資料館として利用され、平成18年に国登録有形文化財に登録されました。地域の方々の熱い要望を受けて平成27年に整備事業に着手し、平成30年7月に整備工事を終えて、同9月に開館しました。

公開活用の体制

・公開活用

芸濃町文化協会や芸濃ふるさとガイド会からなる公開活用協議会が実施(毎週土日の9時～17時)

・放課後子供教室

明小学校区子ども教室運営委員会による「明っ子村役場」



活用の状況

・入館者数(平成30年12月末現在)

見学者	1,361人
子供教室など利用者	833人

・主な公開活用事業

開館記念講演会(参加者 25人)
明村調べ学習会(小学生 63人)
歴史ウォーク(1回13人)
ミニコンサート(4回 延べ204人)

土日の一般公開、平日の放課後子供教室の他、学校や地域の方々の利用を積極的に進めます。